

以下、本文-----

職場の健康管理体制等と生活習慣病の有病・受診行動等に関する疫学研究（横断研究）

1. 研究の対象

以下の①②③の全てを満たす方

- ①2019年4月～2020年3月に全国健康保険協会（協会けんぽ）沖縄支部に加入していた35歳以上75歳未満（当時）の方（被保険者本人）
- ②2019年4月～2020年3月に健康診査（生活習慣病予防健診）を受診した方
- ③2019年に全国健康保険協会（協会けんぽ）沖縄支部が実施した加入事業所への健康管理体制等に関する実態調査に協力いただいた事業所に勤務していた方

2. 研究目的・方法

高血圧、糖尿病および脂質異常症は循環器系疾患（虚血性心疾患、脳卒中）などの主要な危険因子であり、生活習慣との密接な関連ゆえに生活習慣病と称されています。肥満が増えてきたことに伴い生活習慣病が増える一方、生活習慣病はほとんど自覚症状がないために健康診査で発見されることが多いものの放置されている例が少なくありません。そこで、全国健康保険協会沖縄支部が保有する調査や健康診査等のデータを用いて、一般労働者を対象に、職場の健康管理体制等の特性の違いで生活習慣病を有する頻度、健康診査後に速やかに医療機関を受診した頻度や保健指導を受けた頻度を比較することによって、生活習慣病への幅広い対策（発症予防～重症化予防）につながる職場の健康管理体制の在り方を探ります。

研究期間は、研究機関の長の許可日から2025年3月31日までです。

3. 研究に用いる情報の種類

- 1) 全国健康保険協会（協会けんぽ）沖縄支部加入事業所向け調査（回答事業所のみ）
（2019年度実施）： 健診の事後措置、健康づくり取り組み等
- 2) 健康診査（2019年度とその前年度）： 年齢、性別、問診項目（循環器系疾患の既往歴、生活習慣病の内服状況、生活習慣、健康づくりの意識）、肥満度、血圧、血液生化学検査項目（血糖、血清脂質等）、健康診査受診年月
- 3) レセプト（2019年度とその次年度）： 高血圧、糖尿病および脂質異常症に関する医療機関受診状況（診療年月、主傷病名、高血圧などの関連病名の有無、高血圧などの出現回数）

4) 特定保健指導（40歳以上）（2019年度とその前年度）： 特定保健指導（積極的支援および動機付け支援）該当者の指導享受状況（享受年月）

5) 事業所特性（2019年度）： 所在地（本島市部／本島町村部／離島市部／離島町村部）、従業員数（1-9名／10-49名／50-99名／≥100名）、業態

※個人を識別する情報（氏名、住所、生年月日等）および事業所を識別する情報（名称、住所等）は、データ解析を行う琉球大学へは提供されません。

※集団での集計結果を提示するのみで、個人および事業所の単位での結果を提示しません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申出下さい。

また、情報が本研究に用いられることについて研究対象者（被保険者本人）もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも被保険者本人様に不利益が生じることはありません。但し、データ解析を行った後でのお申出には応じかねる場合があります。

研究への情報利用を拒否する場合の連絡先：

全国健康保険協会（協会けんぽ）沖縄支部

企画総務グループ 渡口 浩樹

那覇市旭町 114-4 おきでん那覇ビル 8階

電話 098-951-2246

研究に関する照会先：

琉球大学大学院医学研究科 公衆衛生学・疫学講座 中村 幸志（研究責任者）

中頭郡西原町字上原 207番地

電話 098-895-3331(代)

5. その他

本研究は、全国健康保険協会（協会けんぽ）沖縄支部から琉球大学への委託（資金の供与なし）として実施されます。琉球大学において本研究以外の目的にデータが使用されることはありません。

本研究にかかる費用は琉球大学の運営費交付金で賄われます。

作成日 2024年3月8日 第2.1版

-----以上